

<タイプ1>

- ・今日紹介した偉人たちは、先生から見たらエニアグラムのタイプは、何番でしょうか？
- ・久恒先生の尊敬する人は誰ですか？私は、田中正造です。
- ・映像が見えないので前の電気を消してほしい。
- ・各タイプの席で新鮮でした。吉田松陰が松下村塾で具体的に何をしたのか自分でも調べてみようと思った。各タイプごとに図を書いて比べてみたいと思った。
- ・先生はタイプ3かタイプ5だと思った。
- ・吉田松陰の生き方に感銘を受けた。
- ・完全主義者同士で話したら、話が合って面白いと感じた。
- ・吉田松陰の話も、日本が大きく変わったことが分かり、印象的だった。
- ・完璧主義が特徴だった。個人的には半信半疑です。
- ・多摩大生は、タイプ7が多いと思った。タイプは変わらないというのに少し驚いた。
- ・グループ毎に特徴があるのが面白かった。仲良しで固まっているタイプもあり、「類は友を呼ぶ」のかなと思った。

<タイプ3>

- ・友達同士がバラバラにならなかったのが、なんとなく面白く感じた。授業の最後の回にもう一度エニアグラムの設問をしたら、結果は同じだろうか？
- ・今まで岡倉天心をあまり知らなかったのを知れてよかった。
- ・タイプ3で自己紹介をしたら、同じ雰囲気の人が集まっているような気がした。
- ・同じタイプの人たちと話している内に納得できることもあった。
- ・茨城の天心記念美術館に行ってみたいと思った。高杉晋作は名前は知っていたが詳しくは知らなかった。
- ・先生のタイプは5か6だと思います。風立ちぬで激怒したのはびっくりしました。
- ・先生のタイプは1だと思います。同じタイプでも少しズレがあると感じた。
- ・岡倉天心の様々な作品や来歴について、もっと知りたい。
- ・高杉晋作は騎兵隊の総統であった。有名な人には師がいる。
- ・動画は観ていて面白いので続けてほしい。
- ・岡倉天心の名言集を見て感動した。
- ・タイプが同じだと、似たようなことを言うのに驚いた。
- ・岡倉天心の美術館に是非行ってみたい。
- ・吉田松陰の考え方がとても気になった。あの時代で先生と生徒が対等に議論することは驚いた。

<タイプ2>

- ・目が優しいという特徴を聞き、成る程と思った。Youtubeで時代の人を知れるのは素晴らしい。
- ・エニアグラムの結果がほぼ当たっていて驚いた。
- ・2年生の時にマネジメントデザインを受けましたが、また受けることにしました。
- ・吉田松陰が処分中に松下村塾が始まった。
- ・ビデオをみて吉田松陰はすごい人だと思った。
- ・タイプ2の人はみんな優しいそうだった。
- ・多摩大にはタイプ7が多いことを知った。
- ・同じ性格の人と集まって話すのは、何となく落ち着く。共感を得る事ばかりだった。
- ・自己紹介したらみな同じタイプだった。当たっていると実感した。
- ・タイプ2の人は非常に物腰がやわらかい感じで、話しやすい、謙虚で相手の話をよく聞いてくれる人である傾向がある。タイプごとの特徴をしてみるのも、今後の人間関係を築いていく上で役に立ちそう。
- ・やはり人に時間を割いてしまう人が比較的多かった。
- ・同じタイプの人と自己紹介するのは楽しかった。
- ・吉田松陰が若い20代の時2年間教えただけで、日本を大きく変える人物たちが育ち、志が高く現代の志塾のモデルになっているのかなと感じた。吉田松陰の「学ぶ動機と志を明確にせよ」という言葉に感銘を受け、「何のために学ぶのか」に置き換えて考えていきたい。また、吉田松陰、岡倉天心共通して、構想力が本当に豊かだなと感じた。
- ・良い先生のもとには、良い生徒が生まれるのですね。

<タイプ4>

- ・学長も4かなあ。と思った。
- ・映像が、電気がついたままで見えなかった。
- ・教卓の機械が使えない人(先生)が多いので、分かりやすくマニュアルを作るか、使える先生から講義を聞いたらいいと思う。
- ・吉田松陰の「売れない物を作れ、そうすれば売れる」という言葉に、ニンマリしてしまった。
- ・タイプ4は個性的で話がまとまらないような。気がした。
- ・岡倉天心に興味を持った。特に東洋の理想。
- ・個性的な為、1~2人で話す人が多い。

・人数が多く収集ができていないと感じた。もう少し工夫してほしいです。

<タイプ5>

- ・座る席が一杯で座れず、別のタイプの席に座った。改善してほしい。
- ・吉田松陰についてもっと知りたくなった。話すのが好きそうな人はいなかった気がする。
- ・岡倉天心について分かった。自己紹介をしたら自分と似ている部分があった。あまりうるさくなく、静かで落ち着いていた。
- ・自己紹介をする空気ではなくてなんだかやばいです。壁を作っていて話をする雰囲気ではなかった。というか怖い。
- ・みんなだまっていて自己紹介ができませんでした。
- ・気遣いが感じられた。知的な印象が受けられたかどうかは判断しかねる。少なくとも悪い感じはしなかった。遠慮すぎて本音が話せない場合もあると思う。会話して感じられた特徴はこんなところである。全く初対面の人との会話は面白く勉強になった。吉田松陰のように昔から話し合いというものは重要だと考えられており、問題を解決するにも必要であるものだと思う。対面式のコの字型授業は相手の顔も見え言いたい事が言いやすいのだろう。自己紹介は新鮮で良いと思った。
- ・自分でも割と考える方だと思う。タイプが違うからこそ楽しいのかなと思いました。
- ・同じような意見が聞けてびっくりした。
- ・みんな考えてから発言するタイプなのであまり盛り上がりなかった。
- ・吉田松陰も深く学べ、多くの人物像を学び取り入れていきたい。

<タイプ?>

- ・吉田松陰が塾に入れる時、学力ではなくなぜ学ぶかを重視したところがすごいと思った。
- ・先生の授業は歴史が好きな自分としてはとても面白く楽しい授業です。
- ・YouTubeを使って学ぶのは良いと思った。タイプ別に座りフリーな時間をとると、タイプの特徴が良く出るという事が分かった。
- ・今回初めて授業に参加して、どんな感じの授業かつかめて良かった。

<タイプ6>

- ・「塾」を、中国では「書院」といいます。書院は思想がぶつかり合う場所だから、社会にとって進歩な文化標志だといえます。今、日本で、松下村塾のような塾は、保存されていますか？岡倉天心の名言集を勉強したい。
- ・タイプ別に分ける根拠を教えてください。
- ・周りとの共通点が多くあり驚いた。先生はタイプ5ですか？
- ・日本の為命をかける志は凄まじい一言でした。
- ・真逆のタイプの人と話してみたい。
- ・自分と似た人が集まっていると思った。他のタイプの人とも、積極的に話していきたい。
- ・忠実な人とあるが、嫌なことや面倒なことから逃げ、他人に嫌われることが何より怖い、臆病な性格なのだと思う。
- ・自分は周りからのんびりとかマイペースとか言われ、平和主義と自分で思っていたので、なぜタイプ9ではないのだろうと不思議に思った。
- ・偉人とまでは言わないが、努力して良い人生が送れるようにしたい。
- ・同じタイプの人と話しようと、他のタイプの人との内面的な違いを、より知ることが出来た。
- ・高杉晋作は名前だけ聞いたことがあったが、何をしたら知ることが出来た。
- ・吉田松陰について詳しく知りたいと思った。
- ・私は責任感や義務に忠実だと考えたことはなかったが、言われてみれば当てはまるのかなと感じた。

<タイプ9>

- ・自己紹介して色々な人がいた。動画が見づらかった。
- ・先生のタイプは7だと予想する。
- ・現代の人も扱ってほしい。
- ・岡倉天心の名言集を見て感動した。同じタイプの人たちと自己紹介したが、意外に自分と考えが違った。他のタイプの人とも話してみたい。
- ・自分は“調停者”だが、周りは“冒険者”ばかりでした。
- ・自己紹介しても自分とは感じが違った。同じタイプでもいろいろだなあと思った。
- ・吉田松陰が2年間教えただけで日本が大きく変わったのがすごいと思った。
- ・性格タイプごとに話すのが面白かった。
- ・マイペースすぎて会話を始めるのが遅かった。

<タイプ7>

- ・YouTubeの映像を取り入れた講義は分かりやすい。岡倉天心の心に触れることで、通じるものを発見できた。
- ・岡倉天心の言葉が心にしみた。私も強い心を持つ人間になりたい。
- ・同じタイプ同士は、反発するのか、類は友を呼ぶのか、どうなのかと思った。
- ・風立ちぬは映画館で見た
- ・タイプ別の席は、面白かった。YouTubeの映像は分かりやすく面白い。映像は頭に入りやすい記憶に残りやすい。久恒先生は、タイプ7の冒険者だと思います。
- ・先生のタイプは調停者。最後の“いったん動き出すと大きな力を発揮します”にとってもあてはまっていると思う。タイプ7は、目(顔)がいつも笑っていると言われてとても納得した。
- ・来週は大阪、2週間後は北海道、来年は海外へ行くことと計画しています。
- ・人は見かけによらないとよく言われているが、その通りだと思う。
- ・今後も、“すごい”とモデルになる人物を紹介してほしい。就活の時期でもあるので、自分を見直す良いタイミングです。
- ・7番の集まりなので、少しうるさかったかもしれませんが。
- ・岡倉天心の「売れない物を作りなさいという言葉にとっても奥が深いと思いました。
- ・友達ができた。
- ・行動することが重要である。
- ・タイプ別によって話す内容、雰囲気は全く異なることが分かり面白かった。自分のタイプが分かったので、場面や状況に対応していけるよう日々訓練していきたいと思った。
- ・岡倉天心の名言がかっこいいと思った。
- ・他の性格診断もやりたい。
- ・同じタイプの人が多いにいて、ウキウキだった。先生の授業は面白みがあって好き。タイプ7の人たちはそれなりにうるさかったな。
- ・自己紹介も初めての人とできてよかった。こういうのは久恒先生ならではのですね。

・同じタイプでも微妙に違う部分があったので、さらに細かいタイプ分けができるのではないかと感じた。

<タイプ8>

- ・新しい授業形式で楽しく学べた。将来が楽しみで仕方ないので努力してみたいと思う。同じタイプの人は考えが似ている、将来が気になる。先生はタイプ8ですか？
- ・徐々に自己紹介したら、とても面白かった。この国を変えたい。
- ・統率者タイプ同士で話すよりも、助ける人タイプや他のタイプの人と話してみるのが楽しそうだった。
- ・基本的な性格や物事の考え方が似ていると感じた。でもそれぞれの色があって面白かった。相性のよいタイプと悪いタイプを知りたいと思った。就活ではグループワークの機会が多いので、タイプい合わせてどのように話したらよいのかを見極められるように分析したい。将来に向けて上手く会話できる技を身に付けたいと思う。
- ・偉人の方々は短命だ。
- ・歴史上の人物を多く取り上げていくので面白い。自己紹介をして、話し方や笑い方も同じ人がいてびっくりした。
- ・自己紹介で怖い話をしてもらいました。
- ・下からくる不満をコントロールするのは難しい。
- ・先生と弟子の関係がすばらしかった。

- ・マイペースでゆったりした人が多い。9番の人たちだけでは話し合いは進まないようなので、色々なタイプの人が集まって話し合いをした方がよいと感じた。
- ・なかなか自分から自己紹介しようという人はいなかったが、話し始めたら止まらないくらい話していた。岡倉天心が売れない彫刻家に対して「売れるようなものをお作りになるから売れません。売れない物をお作りなさい」と言ったことが素晴らしいと思った。
- ・近くに座っていたタイプ1の人たちとは全く性格が違い、驚いた。
- ・岡倉天心についてもっと知りたい。
- ・次回は自分と全く違うタイプの人達と話したい。
- ・偉人は短命な人が多いと感じた。YouTubeを勉強にも活用していきたい。先生は何タイプですか？
- ・いろいろな話ができて刺激的な時間になった。吉田松陰や高杉晋作など聞いたことがある人物が出てきて理解しやすかった。